

令和4年8月1日
四国電力株式会社

伊方発電所3号機の使用済樹脂貯蔵タンクの増設に係る国への申請および 安全協定に基づく愛媛県・伊方町への事前協議の申し入れについて

当社は、本日、伊方発電所3号機の使用済樹脂貯蔵タンクの増設に係る原子炉設置変更許可申請書を原子力規制委員会へ提出しました。

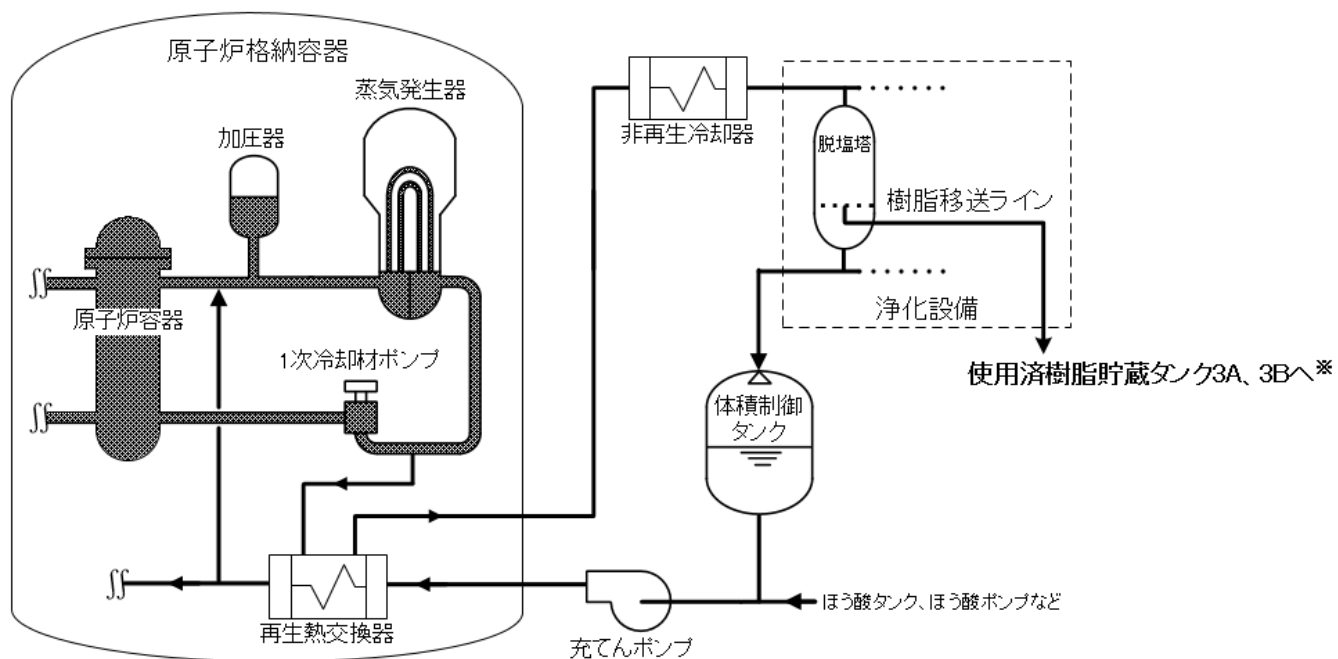
また、本日、愛媛県・伊方町に対し、安全協定に基づく事前協議の申し入れを行いました。

使用済樹脂貯蔵タンクは、1次冷却材等を浄化するために使用した樹脂の放射能を減衰させるため、貯蔵する設備です。

現在、原子炉補助建屋内に2基設置しておりますが、今後、伊方発電所3号機の運転に伴い発生する使用済樹脂量を考慮して、建設時より増設用に確保していた場所に、新たに3基目のタンクを設置することとしました。本設備については、令和8年度中に設置する計画としております。

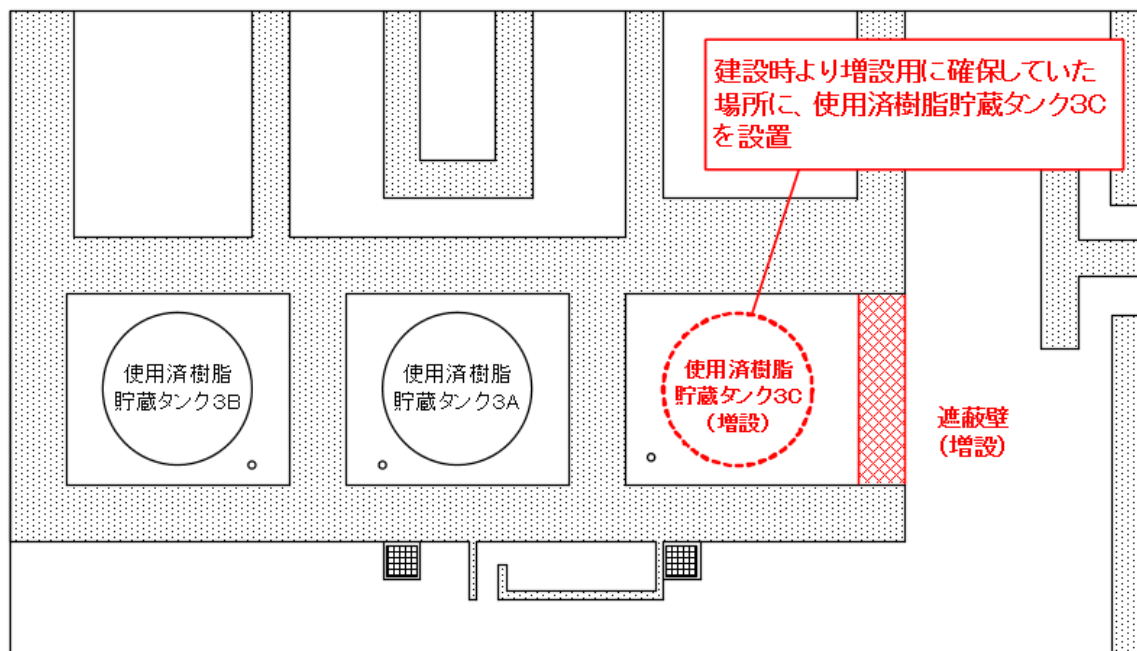
別紙 伊方発電所3号機 使用済樹脂貯蔵タンク増設に係る概略系統および配置図

以上



※ この系統以外の脱塩塔からも使用済樹脂受入を行っている。

伊方発電所 3号機 使用済樹脂貯蔵タンク増設に係る概略系統図



伊方発電所 3号機 使用済樹脂貯蔵タンク増設に係る概略配置図